

地域計画

策定年月日	令和7年3月25日
更新年月日	()
目標年度	令和15年度
市町村名 (市町村コード)	唐津市 (41202)
地域名 (地域内農業集落名)	赤木 (赤木)

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	80.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	75.2 ha
② 田の面積	33.7 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	46.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.9 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	- ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	- ha
(備考)	

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>当地域は、水田では水稻やWCS用稲、畑地では主に葉タバコや飼料作物が栽培されており、農業者の数も多い。また、過去に土地の基盤整備が行われているため1筆のごとの農地が大きく形状もよい。農業者は高齢化が進んでいるものの10年程度は耕作を継続する意向の農業者が多くを占めており、多面的機能支払事業及び中山間地域等直接支払事業を有効活用している。</p> <p>1番の課題として鳥獣被害に悩まされており、農家の耕作意欲を阻む要因となっている。イノシシ被害はここ数年で増加し、最近ではアナグマやサルも見られるようになった。イノシシについては、作物の直接的な被害だけでなく水路を土で埋める行為や土手を崩すなどの被害も出ている。農地の問題では、畑地で今の耕作者の代わりに承継して行う者が少ないため、荒廃化の懸念がある。</p> <p>【地域の基礎データ】 農業者:47人(認定農業者:5人、利用者:42人) 作物:水稻、葉タバコ、飼料作物、キャベツ</p>
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>地域の方針として、現在の農業者で引き続き農地を耕作していく。水田については、守るべき農地としての認識が強く、主食用水稻及び飼料作物を生産し耕作者のいない水田が出ないよう、地域一体となって保全管理に努める。畑地については耕作しやすいニンニクに作物を変更するなど、農地を荒廃させない方法を検討・実施する。また、多面的機能支払事業及び中山間地域等直接支払事業の取組みについても、事業が存在する限り続けていく。</p>
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
離農や規模縮小のタイミングで、現在の担い手への農地の集積・集約化を行い、並行して担い手の農作業に支障がない範囲で農地利用者による農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	28	%	将来の目標とする集積率
			28 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
担い手となる農家を中心に集約化を進め、目標集積率の達成を目指す。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
意向調査では大部分が現状維持の回答をしていることもあり、現在の耕作者で農地を管理をしていく。また、農地の集積・集約を検討する際には認定農業者や規模拡大を考えている農業者を中心に、地域で調整を行うことで耕作継続に努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法
担い手及び利用者が、規模拡大や耕作利便向上のための農地貸借等を実施するには活用する。
(3)基盤整備事業への取組
今後も多面的機能支払事業などの補助事業を活用して、計画的な農道・水路の修繕を継続する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
地域外からの参入は積極的に受け入れる方針であり、現在も屋形石地区を中心とした農業者が耕作を行っている。離農者や後継者不在の農地に対しては地域内の担い手や利用者へ確実に承継されるよう努める。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組
農業者の判断により、JA農作業受託センターや近隣集落の農事組合法人等への作業受委託を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①鳥獣被害対策として防護柵や電気柵を設置しており、今後も集落協定を中心に適切な維持管理を継続する。
 ③補助事業を活用したドローン導入を検討しており、省力化に向けた試みにも挑戦していく。
 ⑩地域計画及び目標地図の変更が必要となる場合は、適宜協議の場を設置することを基本とするが、住民負担の軽減を図るため、回覧板や集会所の掲示板などを活用して変更案の内容協議や意見の取りまとめを行うなど、簡易な方法による協議を行うことができるものとする。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和15年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		葉たばこ	6.3 ha	0 ha	葉たばこ	6.2 ha	0 ha	1	
認農		水稲、WCS用稲、飼料作物	11.6 ha	0 ha	水稲、WCS用稲、飼料作物	12.1 ha	0 ha	2	
認農		葉たばこ	2.3 ha	0 ha	葉たばこ	2 ha	0 ha	3	
認農		水稲、プロソコリー、キャベツ	2.5 ha	0 ha	水稲、プロソコリー、キャベツ	2.3 ha	0 ha	4	
認農		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	5	
利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	6	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	7	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.2 ha	0 ha	8	
利用者		水稲	0.5 ha	0 ha	水稲	0.5 ha	0 ha	9	
利用者		水稲、たばこ	0.8 ha	0 ha	水稲、たばこ	0.8 ha	0 ha	10	
利用者		水稲	0.7 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	11	
利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	12	
利用者		水稲	0 ha	0 ha	水稲	0.7 ha	0 ha	13	
利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	14	
利用者		水稲、野菜	0 ha	0 ha	水稲、野菜	1.1 ha	0 ha	15	
利用者		水稲	0.2 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	16	
利用者		水稲、たばこ	0 ha	0 ha	水稲、たばこ	2.2 ha	0 ha	17	
利用者		水稲、玉ねぎ、キャベツ	1.7 ha	0 ha	水稲、玉ねぎ、キャベツ	1.7 ha	0 ha	18	
利用者		水稲、キャベツ、甘藷、スイートコーン	1.5 ha	0 ha	水稲、キャベツ、甘藷、スイートコーン	1.5 ha	0 ha	19	
利用者		水稲	2.1 ha	0 ha	水稲	2.1 ha	0 ha	20	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	21	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	22	
利用者		水稲、キャベツ、甘藷、玉ねぎ、おぼろぎ、黒芋	0.6 ha	0 ha	水稲	1.6 ha	0 ha	23	
利用者		水稲、大根、玉ねぎ、プロソコリー	0.1 ha	0 ha	水稲、大根、玉ねぎ、プロソコリー	0.1 ha	0 ha	24	
利用者		水稲	0.8 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	25	
利用者		水稲	0.9 ha	0 ha	水稲	0.9 ha	0 ha	26	
利用者		水稲、野菜	0.3 ha	0 ha	野菜	0.3 ha	0 ha	27	
利用者		水稲	0.1 ha	0 ha	水稲	0.1 ha	0 ha	28	
利用者		水稲	0.6 ha	0 ha	水稲	0.6 ha	0 ha	29	
利用者		水稲	1 ha	0 ha	水稲	1 ha	0 ha	30	

利用者		水稻、WCS用稲、飼料作物	0.6 ha	0 ha	水稻	0.6 ha	0 ha	31	
利用者		水稻	2.1 ha	0 ha	水稻	1.8 ha	0 ha	32	
利用者		水稻	2.1 ha	0 ha	水稻	2.1 ha	0 ha	33	
利用者		水稻	1.9 ha	0 ha	水稻	1.9 ha	0 ha	34	
利用者		水稻、葉たばこ	0.4 ha	0 ha	水稻、葉たばこ	0.4 ha	0 ha	35	
利用者		水稻、小菊	0.1 ha	0 ha	水稻、小菊	0.1 ha	0 ha	36	
利用者		葉たばこ	2.9 ha	0 ha	葉たばこ	2.9 ha	0 ha	37	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	38	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	39	
利用者		水稻	1 ha	0 ha	水稻	0.9 ha	0 ha	40	
利用者		いちご	1.4 ha	0 ha	いちご	1.4 ha	0 ha	41	
利用者		水稻	0.8 ha	0 ha	水稻	0.5 ha	0 ha	42	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	43	
利用者		水稻	0.1 ha	0 ha	水稻	0.1 ha	0 ha	44	
利用者		水稻、プロックロー	0.3 ha	0 ha	水稻	0.3 ha	0 ha	45	
利用者		水稻	1 ha	0 ha	水稻	1 ha	0 ha	46	
利用者			0.1 ha	0 ha		0.1 ha	0 ha	47	
計			51.7 ha	0 ha		55.6 ha	0 ha		

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。